

新規制基準への適合性確認審査の申請内容のうち、今回は、火災対策及び建屋内での水漏れ（内部溢水）対策についてご説明します。

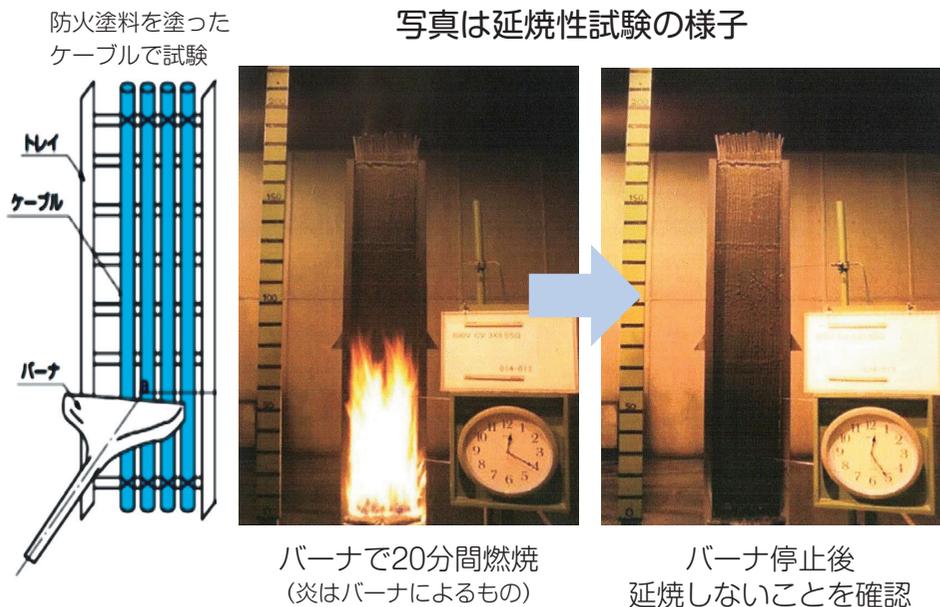
火災対策は、①火災の発生防止、②感知・消火、③影響軽減の3つの観点から行い、重要な設備を守ります。

【対策① 火災の発生防止】

電気ケーブルの火災を防ぐために、ケーブルに防火塗料を塗ります。また、油の漏えい拡大を防止します。

【ケーブル燃焼試験等について】

防火塗料を塗ったケーブルの性能を確認するため、国際基準に則した燃焼試験（延焼性及び自己消火性試験）を実施しました。試験の結果、新規制基準が求める「難燃ケーブルと同等以上の性能（着火し難く、著しく燃焼せず、燃え広がらない）※」を有することを確認しました。



※新規制基準では、ケーブルは難燃ケーブルや、難燃ケーブルと同等以上の性能を有するものが認められています。

【対策② 感知・消火】

火災感知器や消火装置を増強します。

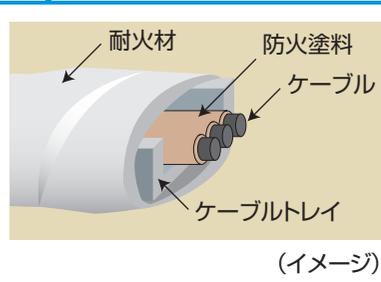
火災発生を早期に発見し消火するため、現場から中央制御室に警報を発する火災感知器や、消火装置を増強します。なお、火災感知器の通常の電源が失われた場合でも、非常用電源等から供給できるため、機能は失われません。

【対策③ 影響軽減】

延焼を防ぐため耐火壁などを設置するとともに、ケーブルを耐火材で覆います。

隣の部屋からの延焼を防ぐため、部屋の境界に耐火壁などを設置します。また、同じ部屋にある重要なケーブルが、同時に焼失することを防ぐため、防火塗料に加え、ケーブルトレイを耐火材で覆います。

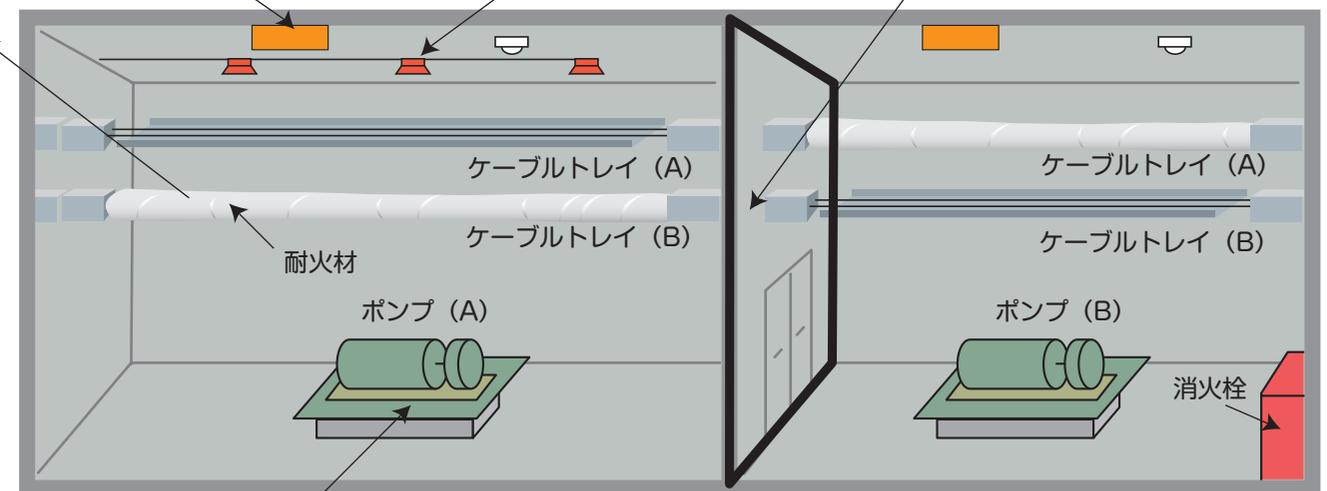
耐火材で覆う



火災感知器を増強する

消火装置を増強する

耐火壁などを設置する

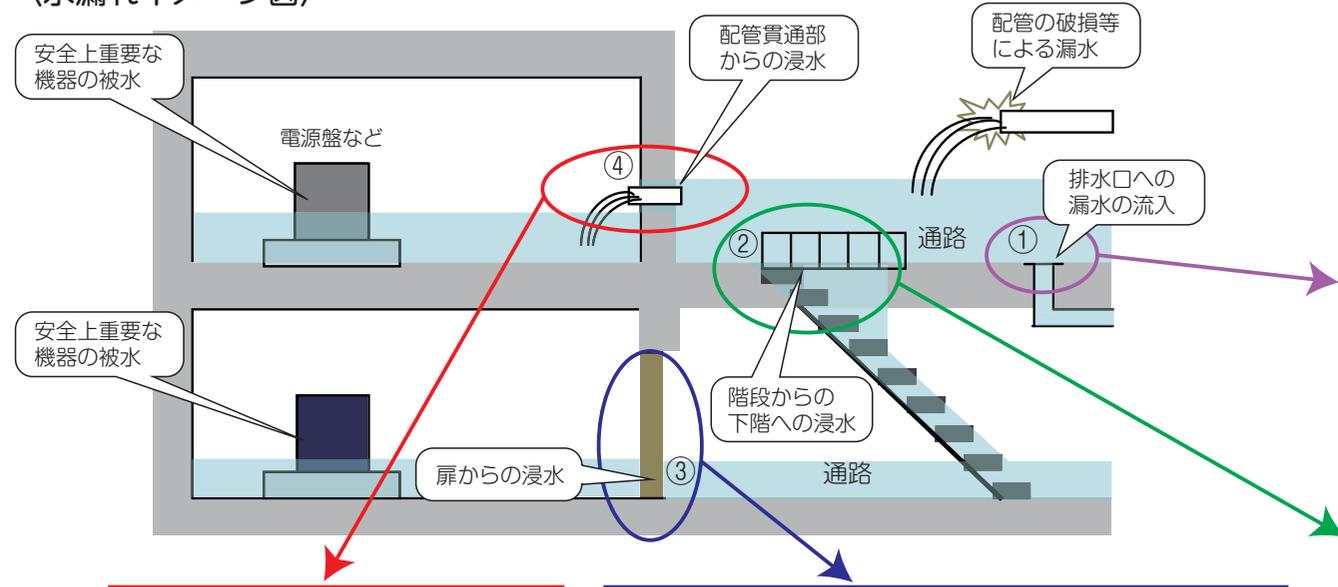


油受けを取付ける

建屋内での水漏れ(内部溢水)などから重要な機器を守ります

建屋内において、配管の破損による水漏れや火災時の消火活動による放水により、安全上重要な機器(電源盤など)が浸水や被水などの影響を受けまいよう、漏えい検知器を設置して水漏れを早期検知するとともに、漏れた水が他の部屋などに流れこまないよう、扉を水密化し、配管の貫通部の隙間を埋めるなどの対策を実施します。

〈水漏れイメージ図〉



対策(例)



東海第二発電所の現況

安全対策等の住民説明会を開始しました。

「東海第二発電所 安全対策等の説明会」を東海村にお住まいの皆様を対象に、7月4日、白方区より開始しました。今後、村内の各区毎に説明会のご案内させていただきますので、ぜひご参加をお願いいたします。説明会でいただいたご意見等については、当社ホームページやチラシ等でご紹介してまいります。また、東海村以外の周辺市町における説明会については、今後、関係自治体と開催方法等について調整を行ってまいります。



新規制基準の適合性に係る審査の状況について

原子力規制委員会による、東海第二発電所の新規制基準への適合性を審査する2回目の会合が、7月4日に開催されました。会合では、当社の申請内容に関し、「地盤、地震関係」「火山関係」「津波関係」「プラント関係」に対し、28項目の主要な論点が示されました。今後は、これらの論点について適切に対応し、審査の中で説明を行ってまいります。

※論点の詳細は、当社ホームページでもご覧いただけます。

当社ホームページの「東海第二発電所の新規制基準への対応」より、「新規制基準への適合性確認申請内容」や「げんでん東海」(最新号まで)等の情報をご覧いただけます



東海原子力館 (東海テラパーク) からのお知らせ

◆東海テラパークでは、安全対策や訓練の様態など、各種パネルやビデオでご覧いただけますので、ぜひお越しください。

展示物等のご案内

- ミニギャラリーのご案内
 - 5月26日～9月10日 「夏飾り展」
- ギャラリーのご案内
 - 7月1日～7月23日
 - 加藤恵美子様 ときわ会一同による「切り絵展」
 - ～どなたでもご覧いただけます～



*地域の方々の作品を展示しています

東海テラパーク
 所在地 那珂郡東海村白方1-1
 電話 029-287-1252
 開館時間 9時～16時30分
 入館料 無料
 休館日 年末年始(12/29～1/3)

お問い合わせ先
 土日祝日を除く 9時～17時



茨城総合事務所 茨城県水戸市笠原町978-25 TEL:029-301-1511
 東海事務所 茨城県那珂郡東海村白方1-1 TEL:029-287-1250

当社ホームページ
<http://www.japc.co.jp/>